

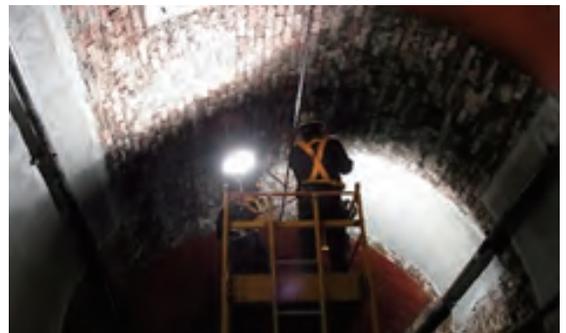
# 技術支援の取り組み

## Activities for Progress of Technical Level of Railway Engineers

### 概要

会員の皆様が抱える鉄道技術に関する課題（疑問、悩み）等を解決するための技術支援活動を行っています。平成27年度は、会員の技術的課題に関するご相談143件（現地調査26件含む）に対応するとともに、主要都市での講演会の実施等、会員の技術力の維持・向上に寄与する活動を展開しました。

特に重点をおいた地方鉄道への技術支援については、現地調査等が9社13件、文献・研究室の見解等の提示が43社83件となりました。

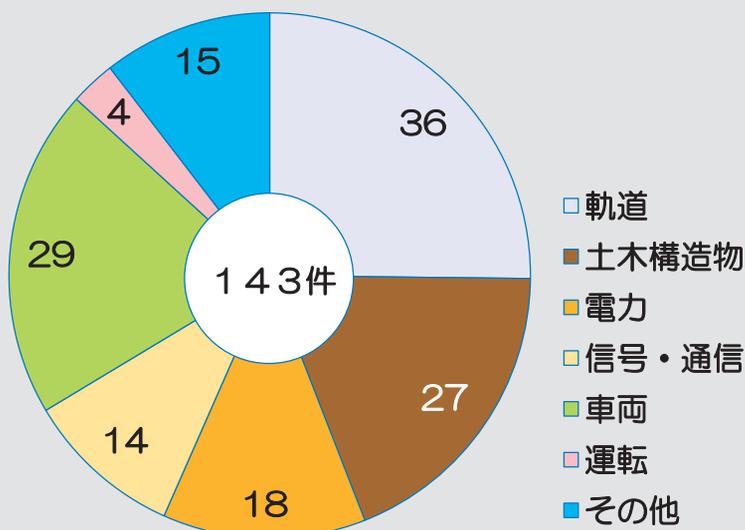


トンネルの補修方法に関する現地調査



車輪のフランジ摩耗に関する現地調査

### 技術的なご相談への対応状況



平成27年度の分野別ご相談件数

#### ● 軌道

- ・コンクリート枕木の敷設間隔に関する調査
- ・道床の補修方法に関する調査 など

#### ● 土木構造物

- ・橋台裏の路盤陥没に関する調査
- ・長大法面の維持管理に関する調査 など

#### ● 電力

- ・エアセクション断線防止対策
- ・架線柱の耐用年数に関する調査 など

#### ● 信号・通信

- ・軌道回路の誘導障害対策
- ・CTC・連動装置の雷害対策 など

#### ● 車両

- ・車輪フランジの油付着量に関する調査
- ・台車の側受荷重負担率に関する調査 など

#### ● 運転

- ・多客期における列車遅延対策
- ・列車運転可能な積雪量の目安 など

